

ICTライフサポートチャンネル構築事業（スキーム）

Scene 1 買物サービス

「ゆうあいマーケット」
(商品注文)



商品注文画面

ドローンとクルマのハイブリッド
による商品配送サービス

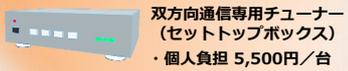


地域ボランティア



官民連携によるシステム導入支援

市：導入経費補助
ケーブルテレビジョン：利用料割引等



双方向通信専用チューナー
(セットトップボックス)
・個人負担 5,500円/台

工事費等
・個人負担 無料



インターネット通信料
・個人負担 2,200円/月

Scene 2 交通サービス

「ぐるっとタクシー」
(配車予約)

オンデマンド



車両運行画面

AI (人工知能) による最適運行
自動配車サービス

ライドシェア



ドアツードア

補助等対象要件



以下の者が世帯主&契約者
・高齢者
(全世帯員が65歳以上)
・障害者
(手帳所持者等)

事業内容

人口減少社会における少子高齢化やコミュニティ機能低下等の更なる進行が予測される中で、交通弱者や買物弱者、独居高齢者の支援に向け、ケーブルテレビを使ったマルチタスク対応型サービスプラットフォームを構築することにより、将来にわたり暮らし続けることのできる環境の整備を図る。



コンセプト

「観るテレビ」から「使うテレビ」へのパラダイムシフト
～ケーブルテレビによるサービス群の統合～



- 双方向通信技術 (ハイブリッドキャスト) による次世代データ放送への対応
- 高齢者が日頃から使い慣れているテレビのリモコン操作のみによる簡便なサービスオーダーの仕組みづくり
- テレビ受信料と各サービス料金の一括決済方式 (口座振替) によるキャッシュレスの実現



各サービス

- 【買物】**
テレビ画面で「ゆうあいマーケット」の商品を午前中に注文すると、夕方までにドローンやボランティアにより自宅まで配送される。
- 【交通】**
テレビ画面で「ぐるっとタクシー」を予約すると、AI (人工知能) によりリアルタイムに指定場所まで配車される。
- 【安心】**
テレビの電源投入時やコミュニティチャンネルの一定期間未視聴時に、家族等へ安否確認のメールが届く。【モニタリング機能】
失念防止などのため、伝えたいメッセージをコミュニティチャンネルの画面にポップアップ表示する。【リマインド機能】
自然災害時において、Lアラートとの連携により、避難対象エリア等の情報をテレビ画面上に表示する。(予定)



Scene 3 安心サービス

「きずなネットワーク」
(見守り)

離れて暮らす
家族など



Lアラート連携

「放送」と「通信」の融合による
遠隔支援サービス



電源感知による安否確認
(モニタリング機能)



失念防止の注意喚起
(リマインド機能)



コールセンター



リモコン

(システム：ジャパンケーブルキャスト株式会社)